

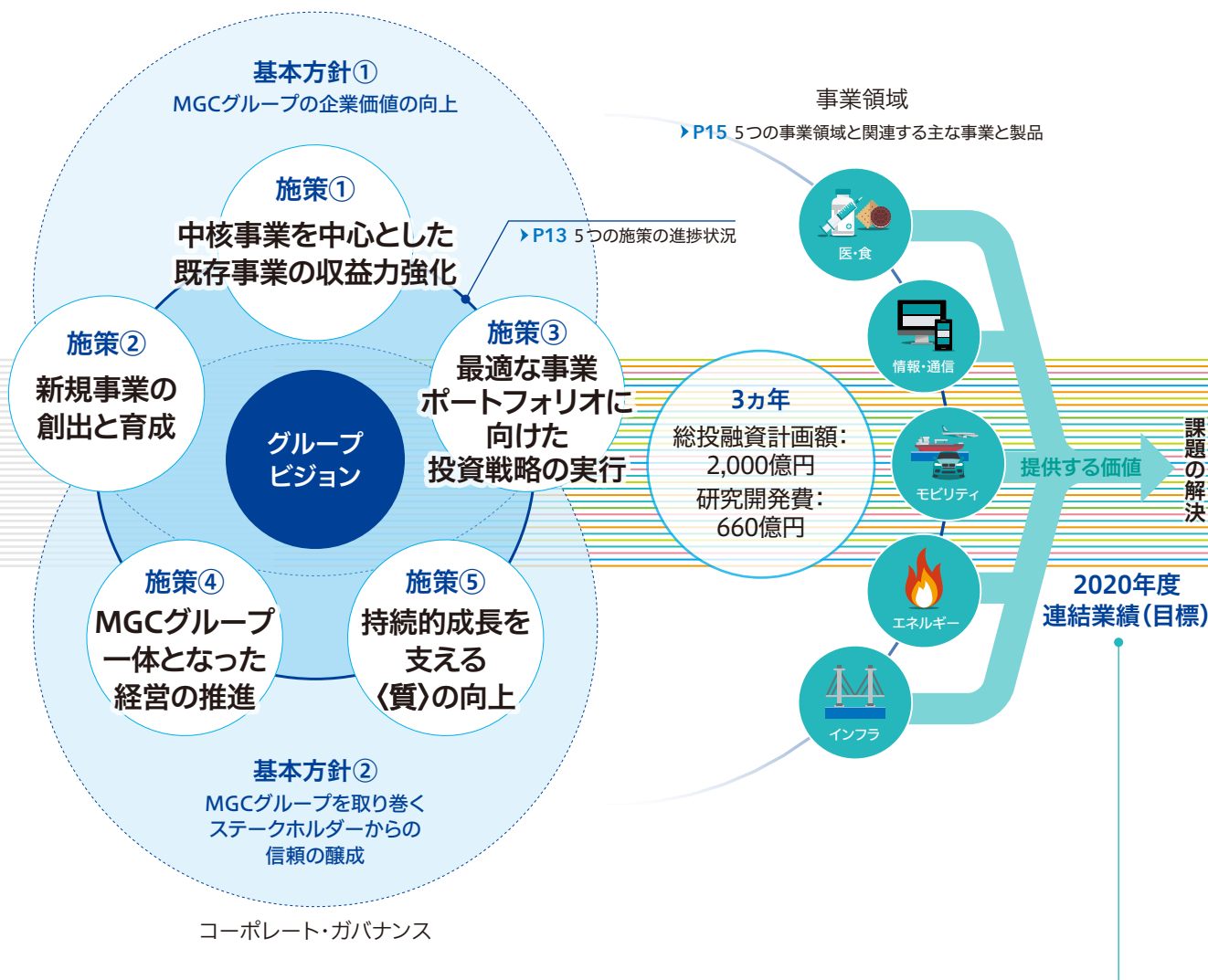
中期経営計画の進捗状況について

～さらなる成長へ向けて5つの施策を推進～

2018年度からスタートした3か年の中期経営計画「MGC Advance2020」では、グループビジョン「社会と分かち合える価値の創造」のもと、基本方針「MGCグループの企業価値の向上」と「MGCグループを取り巻くステークホルダーからの信頼の醸成」を掲げ、これらを実現するために、5項目からなる施策を進めています。

中期経営計画

MGC Advance2020 「MGCグループ もっと大きな夢に！」 対象期間 2018年4月～2021年3月



経営目標値の修正

2018年5月9日に公表しました中期経営計画では、最終年度(2020年度)の連結経営指標として、売上高7,500億円、営業利益650億円、経常利益900億円、ROE(自己資本利益率)12%以上の目標を掲げました。

しかしながら、本計画策定時には織り込むことが困難であったサウジアラビアにおけるメタノール合併事業の枠組み変更が合併関係者間で合意され、当社持分比率が半減することなどの結果、当該合併事業に係る持分法利益の大幅な減少が見込まれることとなりました。そのため、2019年5月13日に公表しましたとおり右記のように経営目標値を修正しました。

なお、本計画の基本方針、施策、前提条件などその他の事項については、変更ありません。

目標とする経営指標 (MGC Advance2020最終年度)

連結指標	2020年度目標値		増減 (B - A)
	当初目標(A)	修正後(B)	
売上高(億円)	7,500	7,500	-
営業利益(億円)	650	650	-
経常利益(億円)	900	800	△100
ROE(自己資本利益率)	12%以上	12%以上	-

5つの施策の進捗状況

施策①

中核事業を中心とした既存事業の収益力強化

- 既存事業の収益力強化のため、技術の改良を進め、競争優位性の維持、効率的な市場展開を図ります。
- 既存製品については、新たな用途開発、市場開発に取り組むとともに、異なる事業領域へ展開を図ります。
- 生産については安全安定運転により、収益力・事業基盤の強化を図ります。
- 市況変動型汎用製品と競合型機能製品のバランスを取りながら、新規競合型機能製品を絶えず投入することにより、安定した収益構造の構築を目指します。
- トリニダード・トバゴプロジェクト、北米超純過酸化水素工場の円滑な立ち上げ、特殊ポリカーボネート能力増強(2019年)を確実に実行し、また、メタキシレンジアミン(MXDA)国内工場増強・新工場計画(2022年)を検討するなど、事業基盤の拡大・強化を図ります。

現時点での進捗



トリニダード・トバゴにおけるメタノールプロジェクトの推進



特殊ポリカーボネート製造プラントの増設

施策②

新規事業の創出と育成

- 新技術、新製品の開発に当たっては、メガトレンドに対する市場の変化およびそのスピードへの感度を高め、ターゲットを的確に絞り込み、タイミングを逸することのないよう対応します。
- 新しい事業の創出のために、他社との事業提携、M&Aなど、従来の経営手法にとらわれない、より積極的な経営資源の活用にも取り組みます。
- 抗体医薬やバイオプロダクト、医療包材、工場生産野菜、ネオプリム®、半導体関連材料(5G対応材料、半導体下層膜など)、固体電解質などの新規事業の創出と育成に注力します。

現時点での進捗



注射剤向けガラス代替容器の採用決定



工場野菜の生産・販売事業を行う合併会社を設立・生産工場の建設

施策④

MGCグループ一体となった経営の推進

- 三菱ガス化学グループの情報を適切に把握し、グループ経営の効率化につなげるため、BMU(Business Management Unit)導入による連結での事業管理、経理・会計システムの共通化・統合化、三菱ガス化学グループ3商社統合などに向け、継続して取り組みます。
- グループが行う個々の投資活動に対する適切な実績評価システムの構築など、グループ経営の視点で投資管理手法の高度化を推進します。

現時点での進捗

グループ3商社統合に向けた第一歩としてMGCトレーディング(株)を設立

グループへの最適な電力供給を目的とした子会社MGCエネルギー(株)を設立



光学材料事業部の
新設



北米 超純過酸化水素
新工場建設



検査・診断デバイスや
再生医療の
研究開発を行う
企業への出資

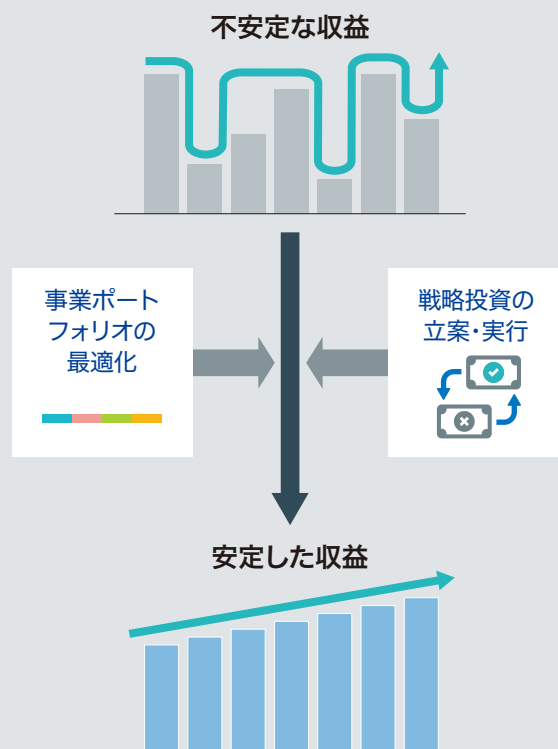


抗体医薬「デノスマブ」
のバイオシミラー
生産細胞の
大量培養に成功

施策③

最適な事業ポートフォリオに向けた投資戦略の実行

- 新しい技術・製品、新しい事業を絶え間なく生み出していくことにより、収益源の多様化を図り、汎用製品、高機能製品、特殊製品、新規製品のそれぞれが三菱ガス化学グループをバランス良く支えていくよう、投資戦略を立案、実行します。
- 投資戦略の立案に当たってはメガトレンドに対する市場の変化やスピードを勘案し、成長投資による企業価値の向上を図ります。



施策⑤

持続的成長を支える〈質〉の向上

- グループ全体にわたる安全意識・文化の一層の向上とその実践に取り組みます。
- コーポレート・ガバナンス体制の実効性ある運用と強化・充実を図ります。
- コンプライアンス、リスク管理のグループ全体を通じた水準の向上を図ります。
- 良質な人材の育成を図ります。
- イノベーションを生み出す研究開発力の育成を図ります。
- 情報システムの効率化を図ります。

現時点での進捗

「MGCグループ環境サステナビリティ宣言」を策定
研究技術に関するプラットフォームを整備

5つの事業領域と関連する主な事業と製品

医・食



OXYCAPT™

酸素も水蒸気も遮断できる
プラスチック製
バイアル・シリンジ



PQQ、SAME 含有酵母

人々の健康に貢献する
食品素材



抗体医薬

患部(抗原)のみに作用し、
副作用が少ない、
安全性に優れた医薬品



脱酸素剤 / MXナイロン

「酸素」を吸収・遮断する
機能性材料

情報・通信



ネオプリム® (透明ポリイミド)

曲げることが可能な
無色透明性の
樹脂フィルム・ワニス



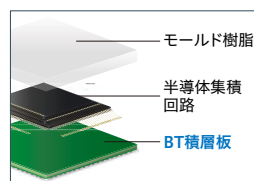
ユピゼータ® EP (特殊ポリカーボネート)

モバイル機器用カメラの
小型化・高解像度化に
貢献するレンズ材料



電子工業用薬品

電子工業分野の
技術革新を支える
高純度の洗浄・剥離剤



BT積層板

電子機器や情報技術の
進化を支える
半導体パッケージ材料

モビリティ



ポリカーボネート/ポリアセタール

剛性・耐衝撃性に優れたエンジニアリングプラスチック

発泡プラスチック

軽量化の要望に大きく応える素材

メタクリル酸グリシジル(GMA)

自動車向けトップコート塗料

メタキシレンジアミン(MXDA) /

1,3-ビスアミノメチルシクロヘキサン(1,3-BAC)

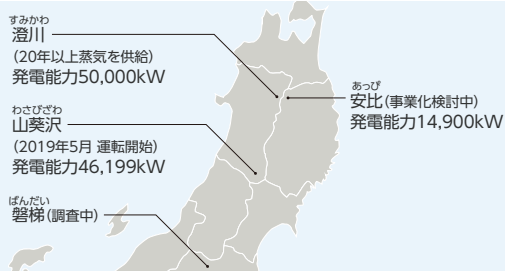
繊維強化プラスチックを作る硬化剤

エネルギー



地熱発電

再生可能な
クリーンエネルギー



直接メタノール形燃料電池

音が静かで
クリーンな発電機

インフラ



過酸化水素

土壌を浄化する環境薬剤



メタキシレンジアミン(MXDA)

防食性を高める塗料硬化剤